

5Wデジタル簡易無線・免許局のモバイルタイプ。 防水型も使えるツインマイクで新登場！



別売の EMS-501（右）を装着したイメージです。



DR-BU60D

デジタル簡易無線・免許局 3B (DCR)

オープン価格
JAN:4969182341171

発売予定 平成30年 12月 下旬

アルインコ株式会社ではこの度、UHF・467MHz 帯デジタル（専用）簡易無線・免許局 3B のモバイル・トランシーバー、DR-BU60D を新発売致します。他社製トランシーバーと通話ができる AMB E コーデックを採用しながら、従来機より増えた秘話コードで通信セキュリティを高めた他、設定内容を知らせる音声ガイダンス、送受通話録音、周りの騒音がマイクに入るのを減少させるノイズ抑制処理（DSP）など、便利な機能を満載しました。もちろん液晶はドットマトリックス、見やすい漢字の表示で操作性を高めているほか、32文字までのショートメッセージも送信できます。ボディはフロントセパレート方式ですから設置しやすく、防水性はありませんがオプションの EMS-500 防水スピーカーマイクが使えるので、濡れた手でもマイクが握れます。またケーブル長 5m の EMS-501 を選べば、マイクだけを雨やしぶきが掛かる場所に出してハードな環境での運用も可能になります。電源は 12V/24V 自動対応と、ACC ラインに連動させる自動電源オンオフを採用して業務用車両や船舶での使い勝手を向上させています。

発売以来、大好評を頂いているハンディ機、DJ-BU70D のモバイル版、DR-BU60D の機能をよくご理解頂き、販売促進にご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

主な仕様

- 従来の他社互換秘話コード 32, 767 通りに加えて弊社独自の秘話キーを追加、BU60D と BU70D 系だけでしか通話できない高セキュリティ秘話を実現。（従来コード 32, 767 + 専用キー × 15 = 491, 505 通り = 524, 272 通り）
- 金属製の頑丈なボディはフロントセパレーション方式、サイズはアマチュア機でおなじみの DIN 規格準拠。
- オプションの防水スピーカーマイク EMS-500（カール状態で約 0.5m）と EMS-501（ストレートコード 5m）は、付属の EMS-61 と併用も可能。
- 1 台設定するだけで、残りはまとめて無線で設定のコピーができるエアクロンを採用。
- 約 35 分の通信録音機能は、個別通信なら特定局の音声だけを録音させるような細かい設定が可能。
- プリセットされた 4 種類のテキストを送信できるショートメッセージは、専用編集ソフトを使えば全角 32 文字まで自由に編集可能。（ソフトは弊社正規販売代理店に無償配布、パソコン接続用ケーブル ERW-7 が必要）
- 12V/24V 環境にそのまま対応、ACC 入力を感じて自動でのオンオフも可能、と便利な電源仕様。
- 受信音均一化（AGC）、低音・高音域抑制、信号強度低下通知、音量固定など、受信機能にも好みに合わせたカスタマイズが可能。
- CH 番号、受信音レベルのほか「キーロック中です」「緊急、緊急」等の案内もできる多彩な和文音声ガイダンス。
- バックライトが 7 色から選択できる、大きく見やすいドットマトリックスの日本語液晶表示。
- 出力は 5W、2W、1W の 3 段階切り替え。
- 車両の傾きや、車内温度等、各種アラームに応用できるショックセンサーと温度センサーを搭載。（温度設定範囲 -20 ~ 60℃）
- 大音量 2W（EMS-500/501 は 800mW）のオーディオ出力、一般と拡張の 2 段階セットモード、親子通信（子機間通話禁止）、200 名の個別呼び出しと 10 個のグループ呼び出し、PTT ホールド、スキャン機能、デュアルオペレーション、警報音と警報動作の詳細設定など便利な機能を満載！

送受信周波数：	467.00000~467.40000MHz
チャンネル数：	65ch
変調方式：	4値FSK（電波型式F1E/F1D）/ コーデック AMBE+2™
通信方式：	単信（プレストーク）
送信出力：	送信出力 5W/2W/1W（偏差：+20%、-50%/アンテナインピーダンス：50Ω）
受信感度：	-3dBuVemf 以下（BER1 × 10 ⁻² ）
受信方式：	ダブルスーパーヘテロダイナ
低周波出力（最大時）：	スピーカーマイク接続時 0.8W以上 / 本体-外部スピーカー接続時 2W以上
定格電圧：	13.8V±10%または26.4V±10%
消費電流：	1.8A以下（送信時：5W）/ 800mA以下（受信時）/ 500mA以下（待ち受け時）/ 30mA以下（電源オフ時の待機電流）
使用温度範囲：	-20℃~+60℃
定格寸法と重量：	140.0 × 40.0 × 178.0mm 約 1.2 kg アンテナコネクタ M型（アンテナインピーダンス 50Ω） （寸法：突起物を除くW×H×D/重量：マイク EMS-61含む、ブラケットは除く）

● 標準付属品

マイクロフォン EMS-61 / DC ケーブル（ヒューズ付）/ モービルブラケット & ネジセット / マイクハンガー / 取扱説明書・保証書

● オプションアクセサリ（税別）

・EMS-500 カールコード防水スピーカーマイク ¥15,000 / ・EMS-501 5mストレートケーブル防水スピーカーマイク ¥18,000

・EDS-9 固定用ブラケット付5mセパレートケーブルキット ¥3,000

● スペア部品（税別）

・モービルブラケット FM0078Z（取り付けネジ無し）¥900 / ・付属ダイナミックマイク EMS-61 ¥4,000 / ・DCケーブル UA0038AY ¥1,200

通信距離について

- 通話距離はお使いになるアンテナや設置環境によって大きく変わります。アンテナの定格にある「利得」という数字が大きいものほどよく飛びますが、大きく、重く、高価になる傾向があります。接続する同軸ケーブルはなるべく太いものを最短距離で接続してください。アンテナを固定する場所は、電線や線路などノイズの発生源から遠い、高く、開放的な空間であるほど遠くまで通話ができます。

目安（5W時）：

- ・ビルや山など障害物が間に存在しない、平地に止めた車同士・標準的な車載ホイップアンテナ使用：4～5km又はそれ以上
- ・市街地に止めた車同士（同上のアンテナ使用）：1～3km程度
- ・山などの障害物が間に無い平地で、10m程度の高さに標準的な無指向性アンテナを建てた固定局同士：10 kmまたはそれ以上

※ 走行中は通信エラーが起こりやすく、音声がとぎれることが増えるなどから体感的な通話距離は短くなったように感じられることがあります。都会のビル街のような場所では通話距離が短くなります。逆に山の上など条件の良いところでは100kmを超えるような通話ができることもあります。

オプション・アクセサリ

DM-305MV

リニア方式（トランス式）安定化電源器

本体価格 ¥12,800（税別） JAN：4969182310092

DR-BU60Dのケーブル接続が簡単な、A/Vメーター付の小型電源です。
（天板に固定することはできません。）

【定格】

入力電圧：100VAC 50/60Hz
出力電圧：DC 6～15V 可変2系統+シガーソケット
最大連続出力電流：4A
外形寸法 / 重量：95(W)×40(H)×102(D) 約0.6Kg
動作保証温度 / 湿度範囲：0～50℃/30～80%



DM-S104

スピーカー内蔵・スイッチング方式 安定化電源器

本体価格 ¥47,000（税別） JAN：4969182310146

内蔵の大型スピーカーで大音量の受信ができます。付属品のブラケットを逆さまにしてDM-S104の天板にネジ2本で固定できます。
（電源ケーブルの接続は端子をカットして直結する加工が必要です。工具や端子は含まれていません。）

【定格】

入力電圧 / 電流：100VAC 50/60Hz 1A(typical)
出力電圧：DC13.8V 固定 1系統
最大出力電流：5A / スピーカー出力：5W
外形寸法 / 重量：165(W)×111(H)×200(D) 約2.0Kg
動作保証温度 / 湿度範囲：0～50℃/30～80%



付属品：
マイクハンガー / 止めネジ

※ ご注意：

- ・安定化電源以外にも市販の外部アンテナ、接続用同軸ケーブルとコネクタや取り付けの金具類が必要です。これらのアクセサリについては無線機販売店でご相談ください。

デジタル簡易無線機の免許と使用上のご注意

■免許とコストについて： 本製品の使用に際して無線従事者資格は不要ですが、使用前に総務省総合通信局から簡易無線局免許状を受ける必要があります。免許の申請手続きについては販売店にご相談ください。又、1台あたり年間600円程度の電波利用料を国に納付する義務があります。（3年ごとに見直しがあり、変更されることがあります。/2018年10月現在600円）

■用途と禁止事項： デジタル簡易無線免許局は法人が業務上の連絡に使うもので、レジャー連絡用ではありません。他人に使わせたり、指定された相手方以外と通信したり、免許状が来る前に使ったり、アンテナを指定のもの以外に接続したり、上空で使用したりすると違法運用となり罰せられます。

■アフターサービス： 故障の場合は有償・無償にかかわらず弊社のサービスセンターで修理を承ります。出張修理や代替機をお貸し出しすることはできません。修理には1週間程度の時間が掛かります。技術基準適合上の理由により、防水キャップなど内部を開けずに交換出来る部品を除き、本製品の修理用部品を消費者様に直接販売することはできません。製品の保証期間は付属の保証書に記載の通りです。但し販売店とメンテナンス契約などを交わされた場合はそちらが優先されます。保証の内容は販売店にご相談ください。

製品に関するお問い合わせは

アルインコ株式会社（電子事業部）
URL：<http://www.alinco.co.jp>

●東京支店 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3-4日本橋プラザビル14階 ☎03-3278-5888（代表）
●名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目10-19サンエイビル4階 ☎052-212-0541（代表）
●大阪支店 〒541-0043 大阪府中央区高麗橋4丁目4-9淀屋橋ダイビル13階 ☎06-7636-2361（代表）
●福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13-34エコービル2階 ☎092-473-8034（代表）

株式会社エクセリ（代理店届出番号C1909977） 東京都墨田区菊川3-17-2アドン菊川ビル4F / 大阪府大阪市中央区久太郎町1-9-5 URL：<https://www.exselli.com/>